

旧ヤマジュウ田村家住宅と宿橋通り周辺の整備について

正和会
大野 聡 議員



▲宿橋通り周辺の様子

質問 以前の質問では、旧ヤマジュウ田村家住宅・旧郵便局・長沢公園等を含めた計画で、相手があることでなかなか進まないとのことだったが、現状を問う。また、検討方策は。最終的な目標時期は。

市長 旧郵便局の賃借契約が更新され、隣接民有地の駐車場は取得交渉が合意に至っていないが、整備の方向性に変わりはない。所有者との

交渉を丁寧に根気強く続けつつ、当面は来場者の増加に向けアイデアを出し合い、施設条件が整うめどがつき次第、文化財、地域資源として付加価値をどのようにつけるか考える。

福生市公共施設等総合管理計画の取り組みについて

質問 3月の策定以降、現在までの検討状況は。また、今後の具体的な検討方策と、それに当たっての組

織体制は。40年という長い計画だが、どのように進行を管理するのか。

市長 平成32年に策定する個別施設計画の参考とするため今年9月に市民アンケート調査を行った。平成30年度には進行管理及び施設マネジメントを担う専門の部署を設置し、着実な推進を図っていく。また、住民説明会等を実施するなど、市民の御理解をいただけるよう努めていく。

出生届記念シートについて

公明党
青木 健 議員



▲高知県日高村の出生届記念シート

質問 本市ではオリジナル婚姻届を作成、配布しているが、子育てを応援する本市からのお祝いとして、新たに出生届記念シートを作成、贈呈してはどうか。

市長 「子育てするならふっさ」のアピールは重要である。戸籍に関する届書は受付後に返却しないので、提出前に自身でコピーした出生届や子どもの写真を貼付したり、誕生日

や両親の思い等を記載できるフォーマットを作成し、台紙として進呈するサービスに取り組みたい。

プログラミング教育について

質問 2020年から小学校段階で導入・必修化予定のプログラミング教育には、資質や能力を育む側面と、コーディング等を学ぶ側面があると思うが、小学校におけるプログラミ

ング教育をどう捉えているか。

教育長 小学校でのプログラミング教育の狙いは、①コンピュータが生活に活用されていること、問題解決には必要な手順があることへの気づき、②論理的思考力の育成、③コンピュータをよりよい人生や社会づくりに生かそうとする態度の涵養である。全面実施に向け都教育委員会とも連携し、準備を着実に進める。

福生市の英語教育について

正和会
幡垣 正生 議員



▲福生市英語教育推進計画～PLAN FOR 2020～（冊子）

質問 国際化や東京オリンピック・パラリンピック開催等で英語の重要性が増している。本市は外国人も多く、必要性は高い。これまでの英語教育の取り組みと、小学校の英語教育完全実施への進め方を伺う。

教育長 福生市英語教育推進計画を平成28年度から実施している。英語教育推進委員会を設置して体制を整備し、教員の意識と指導力を高め

たことで、児童・生徒の英語力は都の平均を上回るなど大きく向上した。新学習指導要領については、移行期間が始まる平成30年度から指導時間、内容とも全面实施する。

災害時避難行動要支援者対策について

質問 避難行動要支援者の現在及び新たな取り組みは。また、選挙で総合防災訓練が中止されたが、避難

行動要支援者の安否確認訓練は。

市長 市は避難行動要支援者の登録制度を推進しており、災害発生時に迅速で的確な安否確認や避難誘導等ができる体制を構築している。

また、新たに民生委員制度創設100周年を機に、登録制度推進へ委員の皆さまにも取り組みを検討いただくことになった。安否確認訓練は例年同様10月に地区ごとに実施した。

福生市男女共同参画行動計画の「生涯にわたる健康づくりの推進」について

生活者ネットワーク
三原 智子 議員



▲福生市男女共同参画行動計画（冊子）

質問 男女共同参画では、個人の尊重とともに、男女が互いに性について正しく理解し、リプロダクティブ・ヘルス/ライツの視点を持った生涯にわたる健康づくりが必要だが、どう取り組んでいるのか。若い世代の市民への周知・啓発も伺う。

市長 母子健康手帳の交付時は、主体的な妊娠期の生活や出産ができるよう支援している。また、出産前

後は妊産婦の体調や育児に関し、女性の健康という視点で支援している。

福祉保健部長 これまでの献血や臓器提供のチラシに加え、成人式で性感染症についての冊子を配布予定。

自殺予防対策としての休養・心の健康づくりについて

質問 健康ふっさ21のテーマの一つ「休養・心の健康づくり」を進めることが自殺予防につながると考え

るが、その取り組み内容と、9月の自殺予防月間の活動についても伺う。

市長 健康づくり推進員を中心に、あいさつ運動や心の健康をテーマにした出前講座を実施。平成28年度に心の健康に関するリーフレットを改訂、大人のストレスチェック表と中高生向け心と体のチェック表を掲載した。9月の都の自殺対策強化月間には、市広報で相談体制を周知した。

市議会だよりをリニューアルしました

～主に3つをリニューアル～

- ①「市議会だより」題字デザインが新しくなりました。（1面）
- ②一般質問の掲載内容を増やし、質問者の顔写真を掲載しました。（2～5面）
- ③議案の審議結果を会派別に一覧表で掲載しました。（6面）

これからも、読みやすい「市議会だより」を目指してまいりますので、変わらぬご愛読をお願いいたします。

◎一般質問通告一覧は福生市ホームページでご覧いただけます。

「声の市議会だより」をお届けしています

音訳ボランティア「ふっさいとでんわ」により、市議会だよりの音訳をデイジー方式のCDにして、視覚障害者(1・2級)の方にお届けしています。

ご家族やお知り合いで、ご希望の方がいらっしゃいましたら、ご連絡ください。

議会事務局 ☎042-551-1523

専用の再生機が必要となりますが、利用対象者は日常生活用具として給付を受けられます。（利用者一割負担）